

境港市民図書館協議会 会議録

令和5年11月29日

境港市民図書館協議会（令和5年11月29日協議会 会議録）

召集年月日 令和5年11月29日 10時00分
召集場所 境港市民図書館 コワーキングルーム
開 会 10時00分
出席委員 林 佳泉 松本 敏浩 島田 洋子 足立 文子 高橋 真太郎
谷森 朋子 池淵 清美 池淵 美香 仲里 心平 足立 博文

説明のために出席した者

教育長	山本 淳一
生涯学習課長	松本 昭児
市民図書館長	嘉賀 収司
生涯学習主任	平松 俊介

説明以外の出席者 なし

傍 聴 者 なし
会 議 書 記 平松 俊介
報 告 事 項 ・令和4.5年度事業等について
・意見交換

そ の 他
閉 会 12時00分

(10:00 開会)

生涯学習課長
教育長
会長

<開会>
<挨拶>
<挨拶>
<会長、副会長の推薦 決定>
会長 池淵清美 副会長 池淵美香
<自己紹介>

事務局

<報告(令和4・5年度事業等について) P4~P5>
・人件費について、会計年度職員14名体制です。
・読書活動推進大会開催事業補助金についてはみなとテラスを使った読書まつりを開催するため会場使用料分を令和4年度から引き続き計上しています。
・地域で交流し学び合う図書館オープニング事業は報償費、旅費、使用料及び賃借料で137千円としています。
・働くを幸せにするビジネス支援サービス支援事業は日本海新聞、日経新聞記事の検索できるデータベースを導入で701千円を計上しております。
・図書館雑誌購入手業は雑誌数の増加に伴い、雑誌架の設置し、1809千円で計上しています。
・読書バリアフリー推進事業は録音図書をダウンロードできるサピエの利用料、大活字本、外国語資料を購入で944千円を計上しています。

事務局

p2~p3の沿革についてですが、R4年度からR5年度に境港の図書館に副館長がいたのは初めてなので載せています。また、12/14に移動図書館車が入ることも入れています。

P6について令和4年度についてですが、ミッションを4つ掲げています。今まで静かだったところ、気軽に来てもらい学び場になってほしい思いがあります。なかなか来にくい人にもきてもらいたいです。

副館長以外は会計年度職員 別紙①P18のR4年度所有用差数開架10万冊、閉架5万冊としています。雑誌数も増やし、89誌でスタート。雑誌スポンサー様に雑誌を選んでもらって図書館を応援してもらおう。15社50誌スタートで、誇るべき数字だと思います。

P7について令和3年度は新しくして入館者数3倍近くに増え、貸出数は2倍近くに増え高校生学生が増えました。イベントで来る人も増えています。年代は60歳以上がとても多く、6歳から12歳も多いです。読書の足あととは読書連絡協議会から寄贈され、小中学校に無料配布しています。ブックスタートでも渡しており、効果が出ています。

新規登録者数に関しては小学生が増えています。表4を見ますと米子・松江も多く、市外の新規登録が増えています。

資料貸し出し、公民館分館、音読教室をしています。自衛隊との連携も月1回

実施しており、応援団との連携もしています。本の配架作業もしてもらいました。花の世話もしてもらっています。教育施設と連携もしています。米子から2校見学に来ており、和田小学校も来られました。大学の教育実習生も来ています。また市役所各課との連携をしています。

P10 についてイベント関連では地元スポットを当てるビジネス支援事業を実施しています。県立図書館の高橋さんに講座をってもらいました。市民講座も地元スポットをあててやってきました。P11 について県立図書館との連携を意識してやっています。県立図書館は公共図書館のアドバイザーとしての役割があり、図書館が持っていない本を県立図書館にリクエストをすると、次の日に届く配送システムがあります。このシステムは全国に誇れると思います。また講演会講師を派遣してもらいました。

P12 について昨年 12 月のアンケートおおむね好評で、ありがたい意見をもらいました。

- 会長 令和 4 年度事業について質疑のある方はいらっしゃいますか？
- 委員 米子の新規の人が増えているのは何か宣伝されたんですか？
- 事務局 伯仙小学校は米子の図書館に行く予定だったが、休みななのでうちに来ました。今年是最初からこちらを選んでくれました。
- 委員 読書のあしあとは小学校全員に配布したということですが、県米が漏れていないですか？県米の方にも通帳がいき渡ってほしいです。
- 事務局 確認してみます。
- 会長 日本海新聞にのっていましたが、読書通帳がありがたいという意見がのってました。
- 委員 発信についてですが、SNS を活用するとよいと思います。プロの方にもお願いするのも必要なのかもしれないです。
- 事務局 図書館としての SNS 発信はまだですね。
- 事務局 図書館としての SNS 発信は。リニューアルして 1 年経つので取り入れることを考えていきたいですね。
- 事務局 発信としてはまだ弱いところもありますが、人員不足で手が回らないという現状もあります。頑張っでできるようにしていきたいです。
- 委員 市 HP のトップページから図書館 HP へすぐに飛べるようにしてほしいです。
- 事務局 市 HP のトップページの仕様は後付けでは変更できないように担当課に言われました。変えることができないか再度確認してみます。
- 事務局 R 5 年度事業にいきます。p12 についてミッションは R 4 年度と同じです。会計年度職員司書を 1 名増しました。水木しげる記念館から 1 人職員がきています。職員全員が会計年度職員となりました。雑誌も増やしていただき 122 誌になりました。雑誌スポンサーは 12 月から 59 誌となっています。13 ページ。公民館連携事業、自衛隊との交流の中で航空祭のパネル展をしたりしました。2 月にはトークイベントで自衛隊の 1 日というのをブラウジングコーナー

でしゃべっていただきます。今年度も応援団や県立図書館にもお世話になっております。14 ページ、図書館を教育施設にも使っていただいています。大学生からの職場体験でも使ってもらっており、市役所とも連携しています。p15 10③図書館入口に社会福祉協議会がツリーを設置しています。地域で交流し学びあう交流事業というところで、12 月には足立博文さんにえびくる岩崎さんとウェルビーイングについて講演会を考えています。先日は美佐の濱野さんに大人の職員講座も実施してもらい、試食もありました。1 月にはひつじ製菓西山さんと中里さんの異業種によるトークイベントを実施しました。音読教室を図書館でも月 1 回はじめました。P17 について移動図書館車は 12 月 14 日にお披露目会を実施しました。今後図書館応援団のお力もお借りしたいと思っております。B 型事業所にも訪問し、その他お年寄りの方がいらっしゃることを主に回っていきたいです。取組により本に親しんでいただきたいですし、図書館に行ってもたいという気持ちにつながればと考えておりますし、幼稚園・保育園にも広げていききたいです。⑬今年度もアンケートを実施していきますのでご協力ください。

会長 R 5 年度についてご質問ありますか

委員 図書館の 4 つのミッションの中で優先順位を教えてください。

事務局 ①ははずせないです。郷土資料をそろえる、ビジネス支援、図書館として枠組みを作っているところです。どうあるべきか。②の管内でのサービスをどうするか③は町に出ていってつながるにはどうしたらよいか④学び場としての図書館、①～④すべて大事で結論としては優先順位はわかりません。

委員 人手が足りないということもありますね。地域のキーマンをみつければその方をお願いできるのではないのでしょうか。例えば SNS に強い方をお願いすれば、地域とつながりも期待できるのではないのでしょうか。

事務局 誰にもきてもらうのは大事にしたい。②が大事ななどというのはあります。安心して使えますよという枠組がある。誰にも使っていただくという土台を作っていますということをご理解いただきたいです。

委員 図書館は教育機関だけでなく、市民の生活を支えている場になっています。他課との連携で情報発信の場として図書館が利用されています。プラットフォームにして図書館から発信しているのが動きとして見えています。職員の数が限界なら、外からどんどん入ってもらうのも手であると考えております。

委員 先日、障がい関係者が集まる会議がありまして、多動・奇声で図書館には行きにくいという声があります。移動図書館でサポートしていただけるにはうれしいことです。図書館にきてもらうのが重要です。支えあい時間を設けてもらうのも良いです。声がでてしまうかもしれないし、赤ちゃんの声がしても理解をえられる時間をつくると、そこで交流が生まれます。そういったことを模索してほしいです。

事務局 今言われたことは重要なこととして、図書館の根幹に関わることです。「静か

にしる」というのをやめるというのがこの図書館の基本的なコンセプトとして位置づけられています。騒いでいたら叱るというのはないです。敷居の低い図書館でここは違うというのを利用者に伝える努力をする必要があります。

委員 静かに読みたい人もいます。なるべく奥に座るなど配慮があればよいと思います。

事務局 親子連れが増えており、お年寄りも増えており声が大きくなります。うるさいという人もおり、意見箱へそういった意見もあります。うちの図書館はこういう図書館でお互い認め合うような雰囲気を作っていける図書館にしたいと思っています。委員の皆様にお聞きしますが、図書館実際に利用されてうるさいでしょうか？

会長 図書館応援団の会長として活動しており、会員は280名近くいます。図書館のボランティアに日々の図書館運営に市民として加わることができないか、人員が足りないと思います。全員が会計年度ではなく、そういう働きかけが必要だと思います。移動図書館車の人はどうなのか。他課を利用したりして、計画をしてみんなで関わっていきたいです。

委員 賑わいと静寂の確認ですが、全館自由なのか、場所によって分けがありますか。

事務局 スタディルームとワーキングルームは静寂です。プレイコーナーとブラウジングコーナーなどはある程度しゃべれる場所です。

委員 利用者の方がわかるように、情報発信をいただきたいです。

事務局 共有スペースでの個人個人の考えの違いがあります。ゾーニングができていないです。

委員 移動図書館車についてはここで協議をする必要がありますでしょうか。

会長 そうですね。14日に運用開始するので忌憚ない意見いただきたいです。

事務局 移動図書館車は3月いっぱいまでは試験期間かなと思っています。公民館の音読教室に行きますし、自衛隊の出前図書館として使っています。それ以外に6つのB型作業所に行くことを予定しています。それ以外に何ができるか検討中です。

委員 運転手は市の職員でないと保険がきかないでしょうか？

事務局 運転手は市の職員しかできないと考えております。応援団は現地にきてもらって手伝ってもらいます。

会長 市の職員は教育委員会以外も含まれますか。含めたほうが動きやすいです。有効利用するためにも早めに計画したほうがよいです。

事務局 色々なニーズがあると思いますが、取捨選択して、アイデアも含めて検討していきたいです。

事務局 スモールスタートが定石だと思います。まずは始めて、課題・ニーズを捉えながら進めていきたいです。

委員 貸出はどうしますか。

事務局 借りた場所で返せるかを検討中で今の8か所には前向きな回答をもらっています。

委員 市民の学びの企画がありがたいですが、職員はどこで学ぶのでしょうか。企画をされていますか。

事務局 職員は20代から60代、経験年数もバラツキがあります。休館日の研修を設けています。トラブルがあった時の対処方法の共通理解ができるようやっています。高橋副館長の時代からやっています。今はイベントの交渉も任せています。他の図書館に視察に行くことも考えており、2月に智頭や新しくできた松江図書館などで勉強したいと思っています。県立図書館の専門講座も活用し、児童担当・障がい者担当それぞれが学んでおり、今年はこの風にやっています。この間は図書館職員が岩手の全国大会に行きました。その情報をうちの中で広げたりもしています。

委員 教育長はフィンランドに視察に行かれて図書館のイメージが変わったのではないのでしょうか。見るというのは学びにとっての大事ですし図書館のスタッフに学びの機会を教育長から与えてほしいです。

事務局 先ほどの話にありましたが図書館に正職員をなんとか置きたいですし、移動図書館車の運転手の問題への対応も必要になってきますね。モチベーションを保つためにも目で見て感じるために建物を見るのも大事です。例えば隈健吾が設計した高知の梶原図書館は図書館行ってみたいです。会計年度の学びは必要だということは今後も継続して言っていきたいです。

会長 館長の担当業務を司書にも任せられるようになってきていると聞いています。館長を助けてあげたいです。2月に職員視察は私たちも一緒にいけないのでしょうか？市民と一緒にになって意見が言えるのではないのでしょうか。米子図書館で図書館との関わり方の講座もあります。境港の図書館としても市民講座として発信することも検討するのもよいと思います。

委員 職員さんの研修に関して、境港の職員と触れ合い横のつながりになってよかったです。境港で研修を行う場合、県立図書館から講師を派遣することもできますのでご活用ください。

委員 別の図書館で職員が働いてみるのは良いことです。仕事の工夫がみえてきます。

会長 県立図書館に行くのもありですね。協議会で行くのも違った視点で見れます。

委員 図書館の司書が市民を支えてると感じます。正職員が増えるように、司書さんを給与面などで大事にできるようにしてあげたいです。

会長 声をあげるのが大事です。県立図書館にも言ってみてくださいね。

委員 読書まつりについてですが、チラシの配布が遅く、市民が知らなかったという声もありました。行きたくなるようなチラシを作成してほしいです。当日のイベントがどこで何をしているのか掲示もほしいです。

委員 図書館で本を返す作業のボランティアをやっていると思います。高校生にもっと呼びかけをするべきではないでしょうか。

事務局 職場体験で高校生に来てもらっていますし、島根大学学生も学びの一環で来ています。

委員 境総合の福祉課はボランティアを積極的にやっており、ニーズもあるのではないのでしょうか。

委員 ホットハートのイベントに参加したが、境高校はボランティア意識が高いです。学部を超えて参加したい人もいます。その方が次の人材育成につながると思います。

事務局 手間で使わないようにしたいです。来てくれるこどもたちに学びにならないといけない。

会長 自発的にできるようなことをお願いしたいです。

事務局 協議会で職員研修について行くのはどうでしょうか？

事務局 職員研修と一緒に行くのか、別で行くのかどちらがよいか検討していきたいですね。

委員 視察ができるのはありがたいです。他の図書館を見るのはワクワクします。

委員 高校生がボランティアで活躍しています。そのことは高校の先生は知っていますか。

委員 ある程度先生も知っています。

委員 子供の夜の頑張り、みなとテラスで遅くまで勉強しています。ぜひ先生にも伝えたいです。

会長 夜 10 時まで使える施設はなかなかないですよ。

会長 事務局からはその他連絡事項ありますか。

事務局 移動図書館車のセレモニーを 12/14 に開催します。また参加の可否をご回答ください。

会長 本日の議題をすべて終了しました。議長解任させていただきます。

事務局 以上をもちまして令和 5 年度図書館協議会閉会します。

(12:00 閉会)